



株主通信

2024年4月1日～2025年3月31日
第7回定時株主総会決議ご通知

株式会社ベルテクスコーポレーション

証券コード：5290

株主の皆様へ

平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

ここに当社第7期の連結業績と第7回定時株主総会の決議内容等につきましてご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、企業業績の回復を背景とした設備投資の増加や雇用・所得環境の改善などにより、全体として緩やかな回復の動きがみられたものの、原材料及びエネルギー価格の高止まり、円安の進行、海外経済の減速、地政学的リスクや、各国間の貿易摩擦など、先行きの不透明感は依然として続いております。

当社グループが属する業界におきましては、異常気象に起因する大規模自然災害の多発を背景に国土強靱化や防災・減災の重要性が一段と高まっています。政府も「国土強靱化」や「防災・減災」政策を積極的に推進し、社会インフラ老朽化対策や防災インフラの整備、気候変動リスクへの対応を目的とした公共投資が底堅く推移しています。

一方で、将来的な国内市場の縮小リスクや深刻な労働力不足、原材料・物流コストの高騰といった構造的な課題が、業界全体で共通する問題となっています。なお、当社グループが属する業界は主に国内市場を対象とした内需型産業であるため、海外経済の変動による直接的な影響は限定的となっています。

当社グループでは、2024年4月1日に10年後にありたい姿として、長期ビジョン「VERTEX Vision 2034」を策定しました。2034年に売上高1,000億円、営業利益150億円、ROE20%を目指して活動しております。2025年3月期から2027年3月期までの3か年を対象期間とする第3次中期経営計画では、「VERTEX Vision 2034」の実現を見据えたその第一歩として位置づけ、現在、基本方針である①「事業ポートフォリオの強化」、②「サステナビリティ経営の推進」、③「人的資本・R&D・DXの推進強化」に注力しております。これらの基本方針のもと、持続可能な成長を実現し、株主の皆様のご期待にお応えできるよう努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引続きのご支援、ならびに倍旧のご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長 土屋 明秀

第7回定時株主総会決議ご通知

当社第7回定時株主総会が下記のとおり開催され、報告並びに決議されましたのでご通知申し上げます。

- | | |
|---------|--|
| 1. 日 時 | 2025年6月27日（金曜日）午前10時 |
| 2. 場 所 | 東京都千代田区麹町六丁目6番地 スクワール麹町 3階会議室 |
| 3. 内 容 | |
| 報 告 事 項 | 1. 第7期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）事業報告、連結計算書類並びに会計監査人及び監査等委員会の連結計算書類監査結果報告の件
2. 第7期（2024年4月1日から2025年3月31日まで）計算書類報告の件 |
| 決 議 事 項 | |
| 第1号議案 | 剰余金の処分の件
本件は原案どおり承認可決され、期末配当金につきましては、普通株式1株につき60円と決定いたしました。 |
| 第2号議案 | 取締役（監査等委員である取締役を除く）3名選任の件
本件は原案どおり承認可決され、田中義人、土屋明秀、山本譲の3氏が選任され、それぞれ就任いたしました。 |

以上

連結財務諸表（要旨）

連結貸借対照表

（単位：百万円）

科 目	前 期 (2024年3月31日現在)	当 期 (2025年3月31日現在)
資産の部		
流動資産	32,803	34,690
固定資産	19,221	17,176
有形固定資産	12,538	11,297
無形固定資産	3,784	3,424
投資その他の資産	2,898	2,455
資産合計	52,024	51,866
負債の部		
流動負債	13,817	11,960
固定負債	4,348	3,371
負債合計	18,165	15,332
純資産の部		
株主資本	31,861	34,456
資本金	3,000	3,000
資本剰余金	1,713	342
利益剰余金	31,110	34,895
自己株式	△ 3,962	△ 3,781
その他の包括利益累計額	1,719	1,835
新株予約権	278	242
純資産合計	33,859	36,534
負債及び純資産合計	52,024	51,866

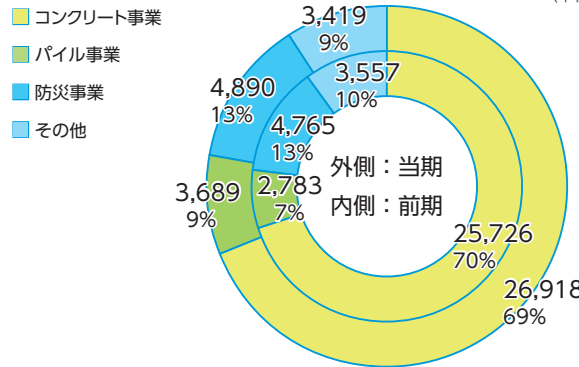
連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	前 期 (2023年4月1日から 2024年3月31日まで)	当 期 (2024年4月1日から 2025年3月31日まで)
売上高	36,833	38,918
売上原価	24,660	25,681
売上総利益	12,173	13,236
販売費及び一般管理費	6,446	6,950
営業利益	5,727	6,285
営業外収益	272	246
営業外費用	149	82
経常利益	5,849	6,449
特別利益	253	512
特別損失	227	613
税金等調整前当期純利益	5,875	6,348
法人税等	2,146	1,522
親会社株主に帰属する当期純利益	3,728	4,826

事業分野別売上高

（単位：百万円）



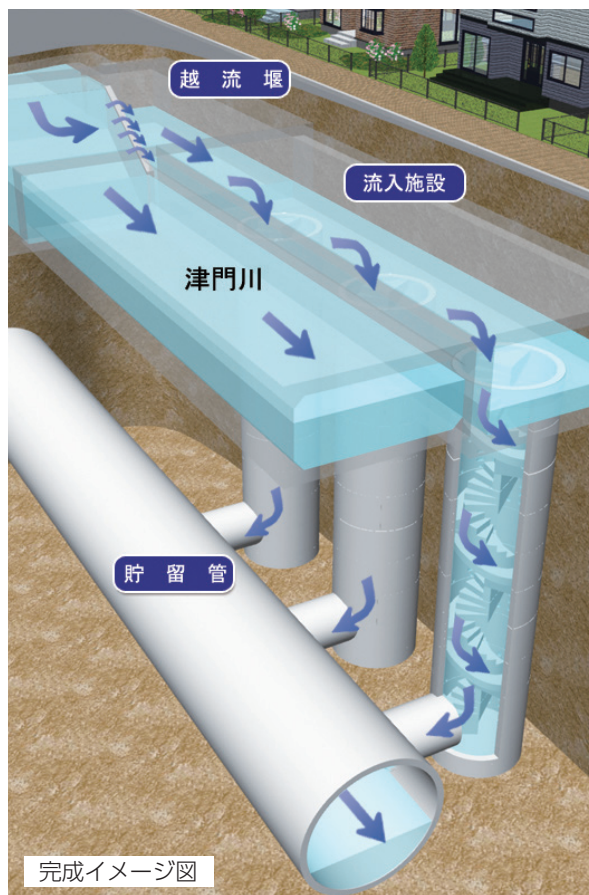
NEWS & TOPICS

斜面防災事業【群馬県】民家裏の斜面に崩壊土砂防護柵「ループフェンス・Eタイプ」を設置

近年、全国的に土砂災害が増加しており、それに伴い土砂災害対策製品の需要も拡大しています。国土交通省の発表によると、土砂災害警戒区域（イエローゾーン）は年々増加し、約70万箇所のにのぼっています。また、住民の生命に著しい危険が及ぶとされる土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）も約60万箇所のにのぼり、全国で警戒が必要です。群馬県内では、土砂災害特別警戒区域の土砂災害対策として、ループフェンス・Eタイプが設置されました。当社はこのような防護柵の設置を数多く手がけており、安心・安全な社会づくりに貢献しています。今後も、土砂災害対策製品の拡販を積極的に推進し、地域社会の防災・減災に寄与してまいります。



コンクリート事業 [兵庫県] 浸水被害対策に「スパイラルホール」「ボックスカルバート」を設置



津門川は、兵庫県西宮市中央部を南北に流れる全長約3.5kmの二級河川です。近年、豪雨による浸水被害がたびたび発生しており、特に1999年や2013年の豪雨では、上流部で多くの床上浸水被害が生じ、地域住民の暮らしや経済活動に大きな影響を与えました。これを受けて、兵庫県は津門川地下空間に大規模な地下貯留管（内径4.9m、延長約1.7km、貯留能力約34,000m³）の整備事業を進めています。当社はこの事業において、流入施設部のボックスカルバート及び、取込んだ河川水を地下貯留管へ送るスパイラルホールを提案し、採用されました。

本事業は、「安心のカタチを造る。」という当社のタグラインを体現する、社会貢献の好例となりました。今後も地域の安心・安全に寄与できるよう、事業活動に取り組んでまいります。



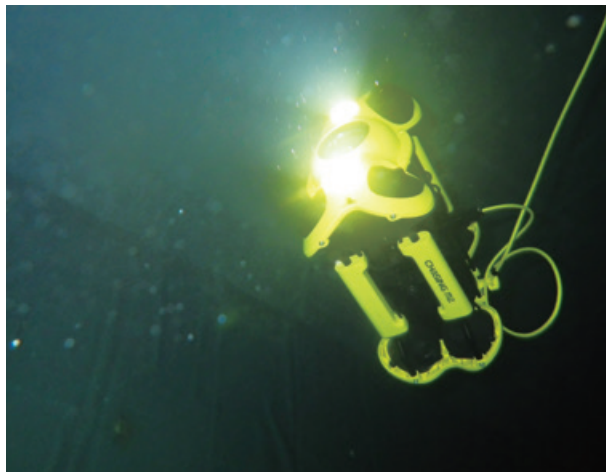
メンテナンス事業（調査診断）インフラ老朽化対策への当社の取り組み

埼玉県八潮市で発生した下水道管の劣化による道路陥没事故を受け、インフラの老朽化対策が重要課題となりました。国土交通省は「内径2m以上かつ1994年以前に設置・改築された下水道管」を対象とした全国特別重点調査の実施を決定しており、全国の下水道管路約49万kmのうち対象は約9,790km、さらに50年を超える老朽管も増加しているため、早急な対応が求められています。

当社はコンクリート分野で培ったノウハウを活かし、調査・診断から補修・点検まで一貫して対応できる体制を整えています。今後は、各業務のパッケージ化や付加価値向上によって下水道分野での事業拡大を目指すとともに、地中レーダー探査などの技術を活用し、下水道分野に適した調査・診断手法の開発にも積極的に取り組み、インフラの安全確保に貢献してまいります。



地中レーダー探査による空洞調査



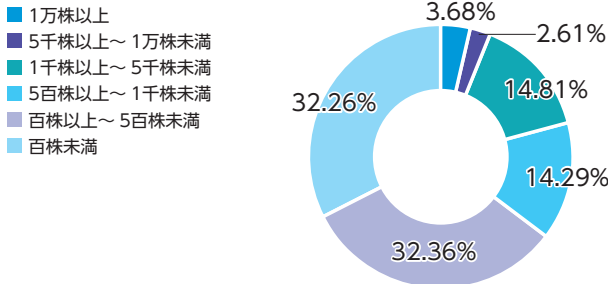
水中ドローン調査

株式情報

株式の状況 (2025年3月31日現在)

発行可能株式総数 92,000,000株
発行済株式の総数 25,531,420株 (自己株式 3,321,930株を除く)
当事業年度末の株主数 5,754名

所有株数別株主割合 (自己株式を除く)



株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会 毎年6月下旬開催
基準日 定時株主総会・期末配当金 毎年3月31日
公告方法 電子公告により行います。
但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告を行うことができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
ホームページアドレス <https://www.vertex-grp.co.jp>

大株主 (上位5名)

株主名	所有株式数(株)	持株比率 (%)
太平洋セメント株式会社	2,437,758	9.54
GOLDMAN SACHS INTERNATIONAL	1,684,700	6.59
GOLDMAN,SACHS & CO.REG	1,670,300	6.54
一般財団法人ベルテクスグリーン財団	1,200,000	4.70
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	751,000	2.94

所有者別株式数割合 (議決権なし株主を含む。自己株式を除く)

所有者	株式数(株)	割合 (%)
個人・その他	8,958,932	35.09
その他国内法人	7,530,864	29.50
外国人	5,345,806	20.94
金融機関(銀行・信託銀行、保険会社、その他金融)	3,549,277	13.90
証券会社	146,541	0.57

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先 〒137-8081 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)
●未受領の配当金支払請求につきまして
上記、株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部)あてにお願いいたします。
●住所変更などの各種お手続きにつきまして
お取引口座のある証券会社あてにお願いいたします。
{株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取扱いできませんので、ご注意ください}

会社概要

会社概要

社 名 株式会社ベルテクスコーポレーション
Vertex Corporation
本 社 〒102-0083 東京都千代田区麹町五丁目7番地2
電話 03-3556-2801 (代表)
設 立 2018年10月1日
資 本 金 30億円
主なグループ会社 ベルテクス株式会社 ベルテクス建設株式会社
株式会社ホクコンプロダクト 九州ベルテクス株式会社
ホクコンマテリア株式会社 株式会社ウイセラ
アイビーソリューション株式会社 プロフレックス株式会社

役員

代表取締役会長	田中義人
代表取締役社長	土屋明秀
取締役	山本譲
取締役(常勤監査等委員)	高根総
社外取締役(監査等委員)	小池邦吉
社外取締役(監査等委員)	曾小川久貴
社外取締役(監査等委員)	森裕
社外取締役(監査等委員)	松阿彌初美

株主優待について

ーベルテクス・プレミアム優待倶楽部ー

株主の皆様からの日頃のご支援に心から感謝するとともに、当社株式の投資魅力を高め新たに当社株式を保有いただく株主様の増加を目的として、株主優待制度を導入いたしました。
本制度には、被災地の方々への支援と、地域の復興への願いも込められております。当社グループの母体の1つである、旧(株)ホクコンの地元福井を含む北陸一帯は、2024年元日の能登半島地震と9月の能登半島豪雨で大きな被害を受けました。インフラや地元産業復興への取り組みが進んでいるものの、未だ道半ばという状況です。当社の株主優待制度は、北陸の地元の物産等を取り扱うものであります。当社グループは、被災地の復興に少しでも貢献したいと考えております。

保有株式数別進呈ポイント一覧

保有株式数	進呈ポイント数
300～499株	4,000ポイント
500～799株	5,000ポイント
800～1,999株	8,000ポイント
2,000～4,999株	12,000ポイント
5,000株以上	15,000ポイント

優待品の一例



※2025年以降、毎年3月末日現在又は9月末日現在の当社株主名簿に300株以上保有する株主様として記載されることを進呈条件としております。
※優待品は変更になる可能性があります。



ベルテクス・プレミアム優待倶楽部

検索

【お問い合わせ先】ベルテクス・プレミアム優待倶楽部ヘルプデスク
TEL. 0120-980-965 (受付時間 9:00～17:00 土・日・祝日・年末年始を除く)